

研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム

産学共同(育成型) 事後評価結果

体系的課題番号	: JPMJTR20TF
採 択 年 度	: 2020 年度
分 野	: 機能材料
研究開発課題名	: 資源循環システムの構築へ向けた LIB のオンサイト型安全失活処理
プロジェクトリーダー 研究責任者	: 宇田 哲也(京都大学)

評価結果の総合所見

本課題は、車載用の大型 LIB のリサイクルの実現に向け都市部またはその近郊の自動車解体処理場などで比較的小型の設備を用いて LIB を無害化し、リサイクル処理場まで簡易かつ多量に LIB を安全運搬できる技術の開発を目指すものである。特に優れた成果が得られ、企業との共同研究も進んでおり、イノベーション創出が大いに期待できる。失活処理後の LIB の有価元素の分離技術の確立については、目標を大きく上回る回収率が達成された。また、LIB 含有有価元素の分配挙動の解明においては計画になかった知見が得られ、大型 LIB に対する処理プロセスの有効性の実証研究においては、企業との連携によって産業化に向けた課題が明らかになるなど、計画を上回る成果が得られた。適切なパートナー企業の開拓に注力していただき、社会実装への展開を進めて頂きたい。

以上